

JARL

香川クラブ報

NO. 184
54.10.15



社団法人 日本アマチュア無線連盟香川クラブ

“秋のフィールド ミーティング”

四国霊場 大窪寺の秋をさぐる

日 時 11月 4日 (日)

集合場所 香川町 あさのドライブイン駐車場

出発時刻 9時30分

多数の御参加を期待しております。

昼食は持参も結構、現地にもいろいろあります。

南無薬師 諸病なかれと願いつつ 詣れる人は大窪の寺

大窪寺は養老年間(717年~723年)、行基菩薩の開創になるといふ。その後、唐から帰った弘法大師が、この地の岩窟にこもって求聞持の法を修し、ほら穴のわきに小堂を建てた。自ら刻んだ薬師如来を安置したのはいうまでもない。この岩窟、今は奥の院となっている。

女体山が近いせいでもなからうが、大窪寺は古くから女性の登山も許された札所だ。「女人高野」とも呼ばれて多くの信者が訪れた。女人はどこへ行っても救われないのでは理に合いません。女人の魂も導き、浄化してくれる霊場だ。奇岩をめぐらせた胎蔵が峰を背に、本堂と、それに続く二重多宝塔(奥殿)が静かなたたずまいをみせている。昭和29年に完成した「多宝塔」には本尊の薬師如来が祭られている。本堂の周囲には、八十八カ所を無事打ち終えて、お遍路さんが納めた金剛ツエ、菅笠、ぞうり、納札入れなどが立てかけてある。人それぞれの人生に、それぞれの悩み。旅の役目を果たした金剛ツエが、遍路の祈りを低音で合唱しているように思われる。

松葉ツエや女の頭髮なども奉納してある。「女の髪は命と同じぐらい大切なもの。それを切って奉納するほどの感激、おかげがあったのでしょ。音讀岐の打ち込みうどんで元気をつけましょう。山に雪が来る日も近い。そして、また春もめぐりくる。

夏のフィールド・ミーティング

J A 5 I Q P

8月を「はづき」といい、木の葉の黄落しはしめる葉月とし、稲の穂のはる月の略とか聞く。

立秋を3日後にひかえた8月5日、わが香川クラブ恒例の夏のフィールドミーティングは涼を求めて一路R193号からR192号へとひた走る。途中で食糧はどっさり買い込んだ。何処で止まろうと飯の喰いはずしはない。吉野川の本流はすべて火を使えないとのことで貞光町から支流にはいる。参加者は皆意気込みもすさまじく、剣山の頂上までも登りかねない勢いであったが途中で昼がきてしまった。止むなく水を求めて周囲を眺むれば、あったあった、水音もものすごく土釜の水が。ただし残念ながらあまりにも道から川までが遠く、あとで登ってくるのに骨が折れようというもの。ところが天は我を見捨て給わず、対岸に滝を見た。

昔、善通寺ローカルにお城があった頃のこと、敵の軍がその城をとり囲み兵糧攻めにしようとしたところ、城のうしろの山に滝が見え、水がとうとうと流れ落ちるのを見て、敵の大將は地元の老婆に「あの水は何所から引いているのか。」と聞いたところ、「あれは水でなく米を流しているのである。」と云ったという話がある。しかし今我々が見ているのは正しく水だ。剣山へのルートでは普通見逃がす所に滝がある。名所「鳴滝」である。

滝つばに手を入れれば思わず「ブルブル」とくる冷たさだ。きれいな水で涼をとり、米をとき、紫の煙をあげて飯ごう炊事が始まる。飯ごうの数が5個、参加人員13人、どれほど食べても食べきれないほどある。ビールはあるわ、おつまみはあるわ、お菓子はあるわ、子ども達も大喜び……。

食後は大きくなったお腹をなでながら赤い顔でミーティングをする者、碁を打つ者、寝ころぶ者、思い思いの一時を過ごす。

当局もまた大腹をつき出して、文字どおりヘソ天で、滝つばに落ちる水の音を聞き、涼しさを満喫しつつ、次回のフィールド・ミーティングにはもっと多くの局が参加してくれればいいのになあと思いながら、いつしか深いねむりにはいったようである。

御家族 Y L 局には大変お世話になり有難うございました。

晴く早の谷六のまき六の代崎崎の宮墓のむのま面指の毒行本のりのは
皆時さうのフオックス アンド ラリー 終わる うてまであ」申訴

四国霊場 大産寺の秋をさぐる J.A.S.I.Q.P.J

前号で御案内申し上げました「フオックスアンドラリー」は当クラブでは初の試みでしたが、関係機関の御協力とクラブ各位の御努力によりまして盛会裡に終了いたしました。

9月23日8時30分、郷東川河川敷に集合した車30数台（但し、主催者側の役員の車も含まれての数で、いささか拍子ぬけの感がなきにしもあらずでしたが……）。

競技の主旨・採点方法・注意事項を説明のあと、交通安全ラリーであることを肝に銘じて行動されたい旨のお願いをして、9時30分から1分間隔で出発。各車とも事前に手渡された高松の地図及びコマ地図をたよりにそれぞれの行動を開始した。

行く先々にはいろいろなチェックポイントがある。

- ① 信号厳守
- ② 警笛鳴らせ励行
- ③ スピード厳守
- ④ チェックポイント通過確認

特にスピード測定には関係当局より専門の係官のおでましを頂き、専門の機器による本格的なものとなりました。

また、途中でフオックスの所在地の方位測定。これは従来のフオックスハンティングと異り、2地点からの方位測定によりその交点を地図上にしるし、フオックスの位置を示そうというもの。近づくに従ってSメーターが上るのとは違って、方向を地図上に示すもので、少しの方向違いも大きな差となるためか、各局の成績はあまり芳ばしくなかったようです。

採点については、今をときめくコンピューターを使用し会長が短時間で仕上げ、いい顔をしたものでした。

時あたかも秋の交通安全旬間中であり、競技終了後に高松南警察署に集合、係官から交通安全についての有意義なお話を頂き有終の美を納めました。

おわりに本行事の計画ならびに運営に御協力いただきました各位に厚く御礼申しあげますとともに、当クラブからの参加者が2名であったことを報告しておきます。

競技参加車 1-6台
競技参加者 5.0余名(家族での参加多数)
順位 1位 JA5YTH
2位 JA5PSW
3位 JA5OTB
B.B. JA5PIO

高松趣味協会に入会

当JARL香川クラブは今回「高松市趣味協会」に入会しました。この協会は、市内のあらゆる趣味関係諸団体の連絡調整を図り、郷土文化の創造発展と文化水準の向上を旨とする会です。趣味のつどいは楽しいものです。生活にうるおいをもたせ、明日への活力を養い人生を豊かにします。文化の源も元をただせば趣味になります。趣味こそ文化の母といえましょう。

趣味文化展で今開催中ものも

菊花展 11月15日まで
小品盆栽展 11月11日まで
玉藻公園内

忘年会のご案内

54年12月30日夜一を予定しております。

毎年、他の会と競合する不都合がありましたので、今年は思いきって、おそくにしました。今から予定表に組み込んでおき、多数の方が御参加に加くださいますよう御願いたします。

御家族Y工局には大変お世話になりました。

社団法人 日本アマチュア無線連盟

香川クラブ報

発行責任者	JA5MG	稲毛	章
編集者	JA5IKJ	青木	俊士
〃	JA5IRF	人見	和郎
〃	JA5PZL	高畑	康男
連絡事務所	761-01 高松市高松町		

清川 隆美 (JA5KWF)